

●表の見方

データベース中の記号の意味は以下のとおりである。

記号	意味
<	検出下限値未満
()	検出下限値以上、定量下限値未満の値
*	異常値

●採取分析方法等

大気中微小粒子状物質(PM2.5)測定方法 暫定マニュアル 改訂版(平成19年7月 環境省)に準拠し、以下のとおり行った。

項目	採取分析方法等
採取方法	PM2.5ロウポリウムエアサンプラ/インパクタ方式 (インパクタ用オイル:テトラメチルテトラフェニルトリシロキサン(PTFE製フィルタのみ))
分析方法:質量濃度	秤量 温度21.5±1.5°C、相対湿度50%±5%及び相対湿度35±5% 24時間以上放置
分析条件:炭素成分	Thermal/Optical Reflectance 測定装置:柴田科学株式会社 DRI Model 2001A OC/EC カーボンアナライザー 使用ガス:高純度ヘリウム(純度99.999%以上),高純度水素(純度99.9999%以上),10%酸素/ヘリウムベース,5%メタン/ヘリウムベース,高純度エア(ボンベエア),Air ガス(コンプレッサーエア) 測定条件:炭素フラクション:OC1 120°C He,OC2 240°C He,OC3 450°C He,OC4 550°C He,EC1 550°C 98% He+2%O2,EC2 700°C 98%He+2%O2,EC3 800°C 98%He+2%O2
分析方法:イオン成分	Ion Chromatography (IC) 分離カラム:DIONEX [陽イオンCS-12A、陰イオンAS-12A]、 ガードカラム:DIONEX [陽イオンCG-12A、陰イオンAG-12A]、 検出器:陽イオンEC検出器、陰イオンEC検出器(但しNO3はUV検出器)、 試料導入量:100 μL、 オープン温度:35°C、 サプレッサ:陽イオン-電気透析形、陰イオン-電気透析形、サプレッサ電流値:陽イオン100mA、陰イオン50mA、 溶離液:陽イオン[メタンカルボン酸溶液(20mmol/L)]、陰イオン[NaHCO3(0.3mmol/L)-Na2CO3(2.7mmol/L)]、 ポンプ送量:陽イオン1.0mL/min、陰イオン1.5mL/min
分析方法:金属成分	Instrumental Neutron Activation Analysis 短寿命核種:照射時間30-60s 冷却時間2.5~3min,15~16min,6~8hr 測定時間300s,300s,1200s 中・長寿命核種:照射時間20min 冷却時間2-5day,7-15day,20-30day 測定時間5000s,10000s,25000s 中・長寿命核種は1週間平均値